

令和 3 年度

市政世論調査概要

第 7 5 集

和 歌 山 市

はじめに

令和3年度は、まちなかの5大学すべてが開学し、和歌山城ホールの完成、紀の国わかやま文化祭2021開催など、長年取り組んできたまちの成長に資する事業が完了したことで、コロナ禍のなかでも久しぶりに新たなまちの賑わいが生まれています。新しい店舗などもオープンし、大学生が地域課題に取り組むなど市民の皆様が様々な場面で活躍する姿を見ることができます。

こうした新しい動きが出てくるなか、行政手続きのデジタル化、介護と子育て、市民生活と観光の2つの側面での交通など、複数の部署にまたがる行政課題が多くなってきています。これまでは既存の組織が横に連携して取り組んできましたが、これからはさらに迅速かつ確実に課題解決を進められるよう、特定の課題ごとに全庁一丸となって取り組めるような新しい体制で対応していく必要があります。

令和4年度は、「和歌祭四百年式年大祭」や「有吉佐和子記念館」のオープンなど、昨年の国民文化祭に続き、和歌山市に息づく文化がさらに新しい花を咲かせる年となります。今後も市民の皆様とともに新しい課題にも積極果敢に挑戦し、住みたいと選ばれるまちに向け市政運営に全力で取り組んでいく所存です。

この冊子は、アンケート調査で得られた貴重なご意見を市政に最大限活用し、今後の施策や計画に反映することを目的としています。ここに、令和3年度市政世論調査概要（第75集）を取りまとめましたので、関係各位におかれましては、ご活用いただければ幸いと存じます。

終わりに、この調査を実施するにあたり、ご協力いただきました市民の皆様には厚くお礼申し上げます。

令和4年3月

和歌山市長 尾花正啓



和歌山市き章（明治42年制定）

和歌山市は三方山に囲まれ、西は紀伊水道をへだてて、淡路島、四国が見える風光明媚な温暖の地である。

その和歌山市の力強い発展をき章が表している。

すなわち、山の形の印は、和歌山市は三方山に囲まれているので、その地形を表し、白い矢印は和歌山市発展の勢いを表す（三方の山を貫く市民の力）。

○ はワカ山のカ（カタカナ文字）を図案化したもの。

和 は和カヤマの和を表している。

和歌山市民憲章（昭和41年11月3日制定）

わたくしたちは、和歌山市民であることに誇りをもち、平和で豊かなまちをつくるため、市民の心がまえを定めます。

- ① 自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
- ② 互いにたすけあい、希望にみちたまちをつくりましょう。
- ③ きめごとを守り、人に迷惑をかけない市民になりましょう。
- ④ 仕事に誇りをもち、たくましい市民になりましょう。
- ⑤ 教養を高め、視野の広い市民になりましょう。

目 次

I. 調査の概要.....	5
1. 調査の目的	5
2. 調査の内容	5
3. 調査の方法	5
4. 集計区分	6
5. 回答者の属性	7
6. 回答者の家族環境	11
7. 回答者の県外在住経験	13
II. 調査の結果.....	17
1. 災害対策について	17
2. 防災行政無線から放送している気象警報について	23
3. 行政が発表する避難情報について	27
4. 庁外で利用できる行政サービスの利用状況について	29
5. 在宅医療について	34
6. 子育て支援施策（結婚から子育ての各ライフステージにおける施策）について ..	42
7. 家庭教育支援について	49
8. “まちなかエリア”（南海和歌山市駅～JR和歌山駅周辺）の活性化について ..	55
9. 和歌山城天守閣について	57
10. 和歌山市の広報について	68
11. あなたの身の回りの状況やお考えについて	71
12. 和歌山市の取組に対しての満足度・重要度について	75
13. 和歌山市の市政について（自由意見）	101
III. 調査票.....	105

※報告書利用にあたって

- 図および表中の比率は、小数点第2位を四捨五入して表示しています。したがって、内訳を合計しても100%に合致しない場合があります。
- 複数の回答を依頼した質問では、比率の合計が100%を超えています。
- 図中の「n」とは、質問別の該当対象者数を示し、比率は「n」を100%として表示しています。
- グラフ中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。
- 年齢層別クロス集計について、18～19歳は回答数が少ないため、本調査の結果が和歌山市における当該年齢層の傾向と異なる可能性があることをご理解の上、調査結果をご覧ください。